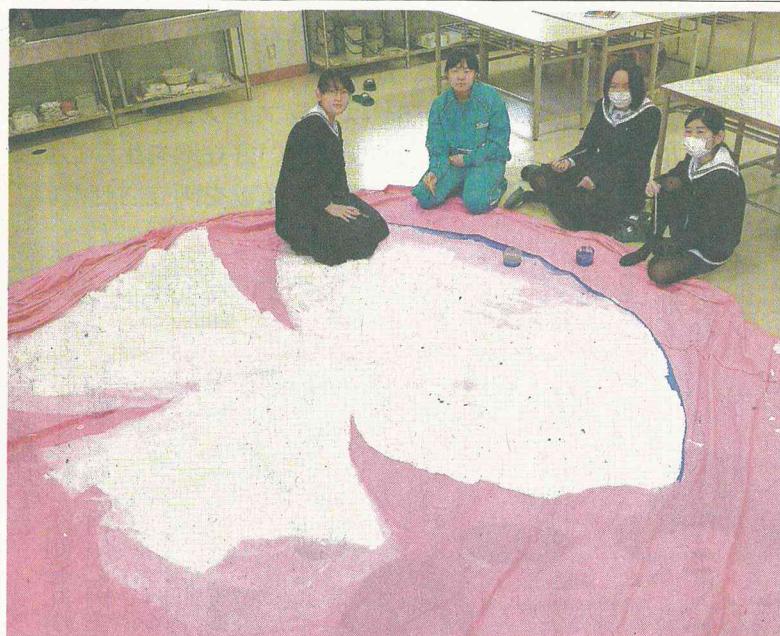


(第3種郵便物認可)



桜色の巨大な応援旗を作れる菊池高校の生徒たち
菊池市

4日に開幕する「菊池映画祭2016」に向け、菊池高校の生徒たちが10枚四方の巨大な応援旗作りを進めている。映画祭の期間中、会場に掲げ、雰囲気を盛り上げる。

応援旗は春らしい桜色を下地に、青い玉を手に握る白い龍と「共に創る菊池」のメッセージを描き、仕上げに入っている。美術部と書道部、生徒会が2月中旬に制作を始めた。

白龍は、菊池一族が菊池

に赴いた際に現れたとの伝説が残る。美術部1年の甲斐茜さんは「青い玉には映画祭が成功するよう願いを込めた」、書道部2年の野田佳帆さんも「観客と出演者の一体感を高める旗にしたい」と意気込んでいる。

映画祭は2014年まで10回続いた「菊池国際交流映画祭」を一新し、熊本市出身の行定勲監督がディレクターを務める。

山鹿市の八千代座で開幕し、俳優の高良健吾さん(橋本愛さん(いずれも熊本市出身)らがいざつ。2日目からは菊池市文化会館に会場を移し、スペシャルゲストの中井貴一さんが推薦する3作品の上映とトークショーなどがある。菊池観光協会☎0968(25)0513。(佐藤公亮)

巨大応援旗で一体感を

「映画祭」へ菊池高生が制作
桜色に伝説の白龍描く